

大会参加にあたって

(一財) 福島陸上競技協会

*以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることを。

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

I. 競技者

- ① 競技会 1 週間前から検温等の体調管理をすること。(用紙の提出不要)
- ② 運動時以外（招集中・移動中・待機中を含）のマスク着用（熱中症に注意）、競技終了後の手洗い・洗顔を徹底する。
- ③ 3密回避行動を心掛ける。
- ④ ウォーミングアップは、個別に行う。
- ⑤ 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をする。
- ⑥ 更衣室の滞在は、短時間にする。（シャワールームの使用を原則禁止とする）
- ⑦ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。
- ⑧ 体液の付着したゴミは自己責任で処理する。（基本的に持ち帰り）
- ⑨ 競技会終了後、2 週間は健康チェックをし、発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触者センター等に報告・相談後、必ず大会主催者にメールにて報告すること(idaten.fukushima@gmail.com)。

II. 監督、コーチ

- ① マスク着用（熱中症に注意）、手洗い・洗顔を徹底する。
- ② 3密回避行動を心掛ける。
- ③ 声を出しての応援、集団での応援を行わない。

- ④ 競技者に付き添う場合の競技者との接触、ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意する。
- ⑤ 競技会終了後、2週間は健康チェックをし、発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触者センター等に報告・相談後、必ず大会主催者にメールにて報告すること(idaden.fukushima@gmail.com)。

Ⅲ. 応援、観客

- ① 応援、観客エリアは芝スタンドとする。
- ② マスク着用（熱中症に注意）、手洗い・洗顔を徹底する。
- ③ 3密回避行動を心掛ける。
- ④ 声を出しての応援、集団での応援を行わない。

Ⅳ. 報道関係者

- ① 取材時はマスクを着用する。
- ② 会場内では手洗いや咳エチケットなどの実施を心掛ける。